

鶴岡市地球温暖化対策実行計画 平成27年度年次報告書

市役所は、自らも地域の大規模な事業者であり消費者であることから、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減に向けて、平成25年7月に『第2次鶴岡市地球温暖化対策実行計画（通称 第2次鶴岡市役所エコオフィス推進計画）』を策定しました。

これに基づき、市役所では、自らが行う全ての業務に伴って排出する温室効果ガスの量を、平成25年度から平成29年度までの5年間に、基準年度の平成22年度と比較して平均5%削減することを目標に、具体的な取組みを進めております。

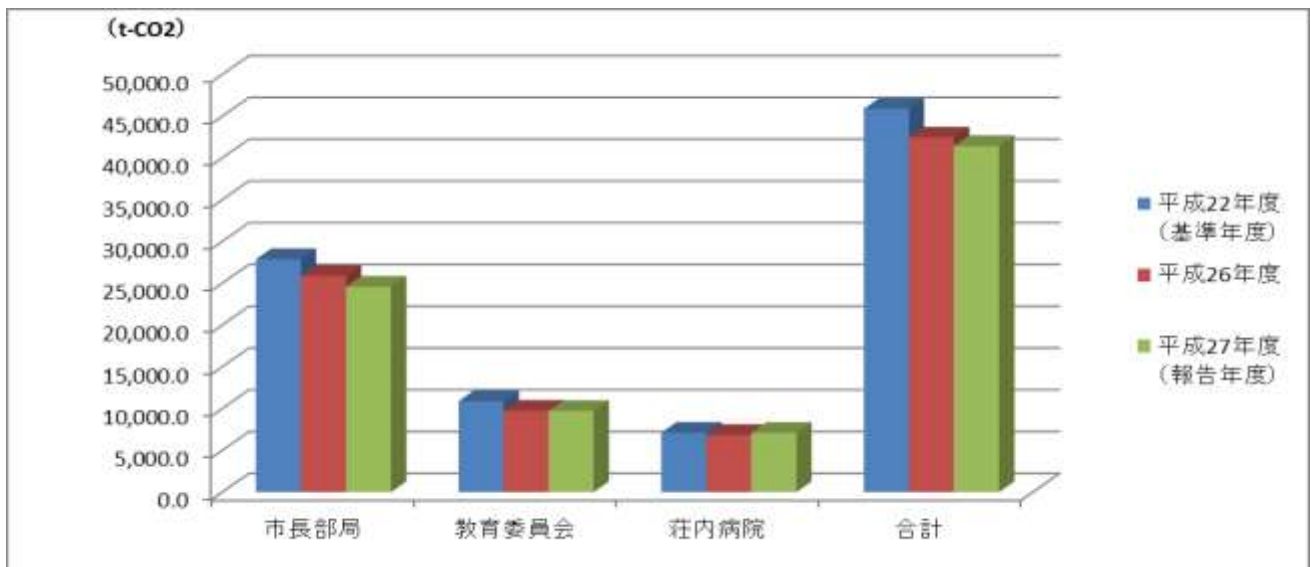
第2次計画の3年目となる27年度においては、9.75%の削減と、前年度に続き目標値を超える削減状況となっております。なお、主な増減としては、教育委員会の中でスクールバスの増車による室効果ガスの排出量の増加や、市長部局の中で朝日庁舎や羽黒庁舎での大幅な削減が見られました。

市はこの結果を踏まえて、平成28年度も温室効果ガス排出量の5%削減を維持できるよう、引き続き節電と省エネに取り組みます。

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量比較表（区分別）】

温室効果ガス排出量 【単位】 t-CO2	平成22年度① (基準年度)	平成26年度②	平成27年度③	削減率＝ (①－③)／①
市長部局	27,888.3	25,888.4	24,604.0	11.78%
教育委員会	10,895.1	9,735.0	9,725.7	10.73%
荘内病院	7,116.9	6,838.1	7,097.6	0.27%
合計	45,900.3	42,461.5	41,427.3	9.75%

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量グラフ】



【対象範囲の内訳表】

区分	対象範囲の内訳
市長部局	市役所（本所、各庁舎等）、消防本部（各分署含む）、コミュニティセンター等集会施設、その他各施設及び公用車
教育委員会	各学校施設、小真木原公園等、教育委員会の所管施設及び公用車
荘内病院	荘内病院、湯田川温泉リハビリテーション病院、荘内看護専門学校及び公用車